

イザヤ (Isaiah **יְשַׁעְיָהוּ** イェシヤ ヤーフー)

紀元前8世紀、北王国イスラエルがアッシリアに滅ぼされた時代の大預言者で主として南王国のユダで活動。イザヤのヘブル語原義は「神は救い」という意味です。指導者を頂点とする国民の墮落に対する裁きとともに、神を信頼することを第一とすることによる救いの可能性や諸国に対する光となるべきイスラエルの役目、更にはメシアなる王である神のしもべ(イエス・キリスト)の訪れについても預言しました。

イザヤ書については「新改訳聖書 注解・索引・チェーン式引照付」いのちのことば社 が簡潔にその重要性について説明していますので、冒頭部分をそのまま引用させていただきます。

「イザヤ書は、聖書中他に類例を見ないほど、その内容と表現力に優れ、最も偉大な書、崇高な書と評価されている。本書は旧約聖書中、最も多く新約聖書に引用され、そのメッセージは極めて福音的である。更にキリストの生涯が預言されているので「第五福音書」とも呼ばれる。」

参考文献：

- 「新改訳聖書 注解・索引・チェーン式引照付」いのちのことば社
- 「早わかり聖書ガイドブック」CS成長センター
- "THE ILLUSTRATED BIBLE RETOLD AND EXPLAINED DK
- “BibleWorks 10 “